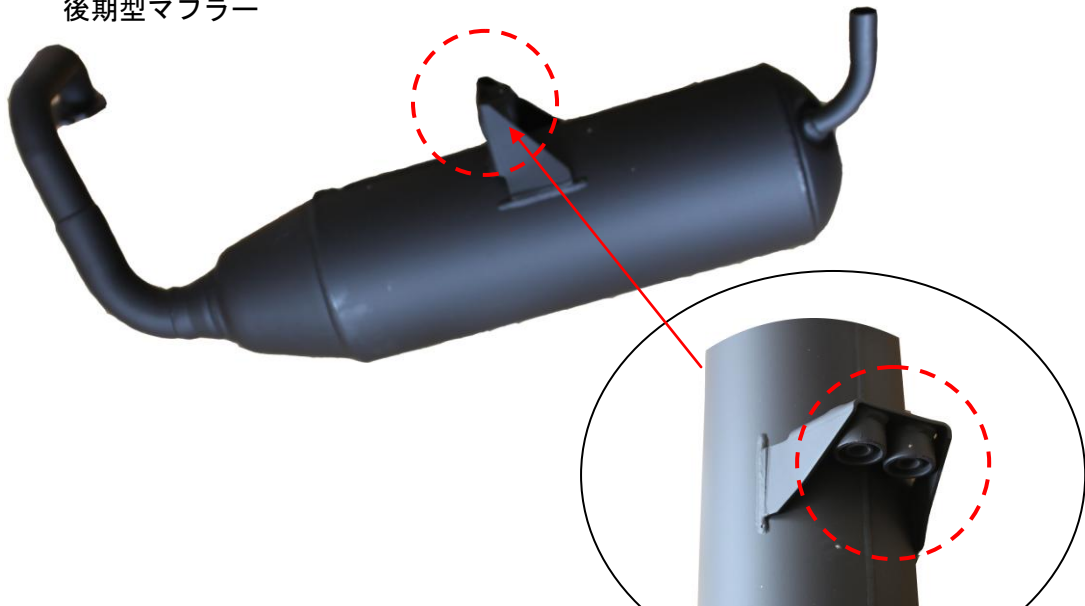


改善内容 :
防振カラーの追加

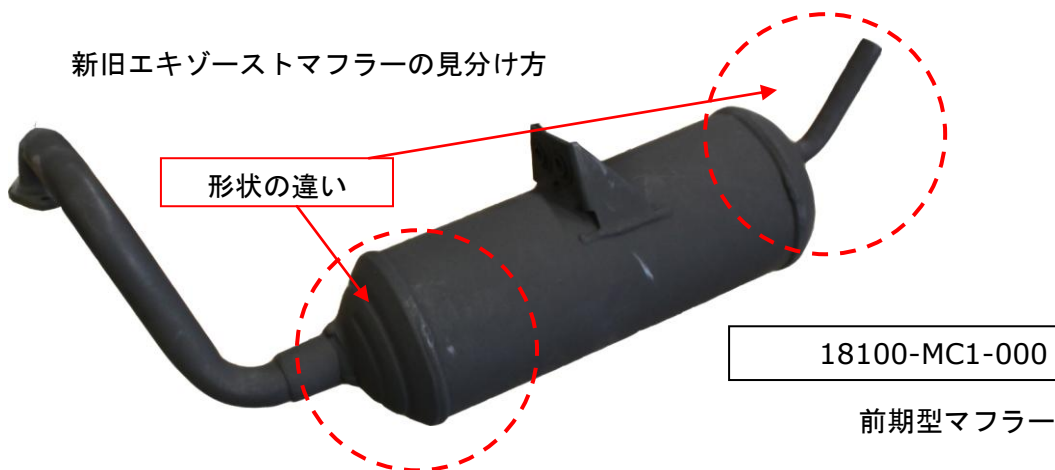
18100-MC1-100

後期型マフラー



ホーシングへの固定部 2箇所
に防振カラーを追加しております

新旧エキゾーストマフラーの見分け方



形状の違い

18100-MC1-000

前期型マフラー

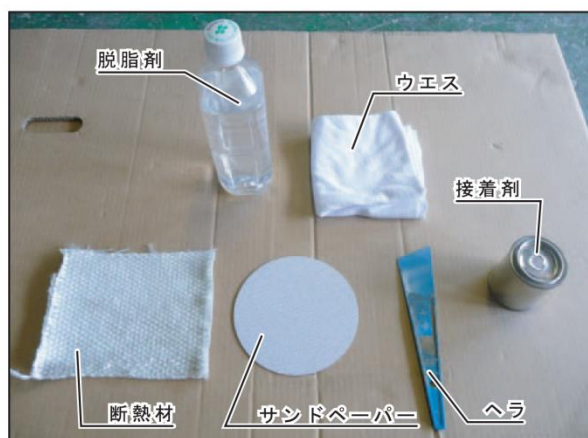
点検箇所 :

前期型マフラーから後期型マフラーに交換する際は、メインジェットの番手変更と、ボディへの断熱材貼付を推奨いたします。

(メインジェットと断熱材は無償対応いたします。)

断熱材の接着

MITSUOKA



後期マフラーに付属している断熱材と専用接着剤の他に、サンドペーパー、脱脂剤（※シリコンオフまたはホワイトガソリン）、ウエス、ヘラをご用意ください。

※脱脂剤はお近くのカー用品店で入手することができます。



断熱材はボディ裏の画像位置に接着します。



断熱材を接着するねらい位置より大きめにサンドペーパーでしっかり荒します。



荒し後はウエスに脱脂剤をふくませてしっかり油分を除去します。



断熱材の裏面に接着剤を隅までしっかり塗布します。



ボディー裏にも同様に接着剤をしっかり塗布します。



断熱材に塗った接着剤が指につかない程度に乾燥したらボディに接着します。



ボディ端部より10mm上に接着します。剥れないようしっかり圧着してください。



5分～10分乾燥させ、
剥れがないか確認します。
接着後は24時間以上
乾燥させてください。